

双葉町復興まちづくり計画（第一次）に基づく 事業計画（実施計画）のポイント

双葉町は、復興まちづくり計画(H25.6)に記載された施策(165 施策)について、平成 26 年度の取組を中心に、今後取り組む具体的な事業を記載する事業計画（実施計画）を策定しました。

町民及び専門家による「双葉町復興推進委員会」が、きずなの維持・発展、町民の生活再建、双葉町外拠点について、多様な方法で聴取された町民意見*1等を含めて検討を重ね、「第1期提言書」として取りまとめました。

*1 町民の世代別会議（ワークショップ）、インターネット掲示板（復興掲示板）及び双葉町住民意向調査など多様な方法で町民の意見を聴取しました。

その提言内容を受けて、庁内における各課横断的な組織である「双葉町復興まちづくり計画推進会議」の審議を経て、事業計画を策定しました。その事業計画に記載された 165 の事業施策のうち、平成 26 年度の主要事業は、下記のとおりです*2。

*2 テーマごとに、H26 年度に取り組むべき施策のポイントを記載しており、その文末の(〇〇) は事業計画書に該当する施策番号を示しています。

【不自由な避難生活の改善に向けた取組】（施策 1～施策 22）

■迅速、確実、十分な賠償

・原賠審中間指針第四次追補（H25/12/26）の早期実施とともに、引き続き町民の被害実態に沿った賠償を要求(1.2)

■住居の改善及び各種支援措置の継続

- ・借上げ住宅の延長及び住み替え制限の緩和の要請(7)
- ・応急仮設住宅の居住環境の改善(10)
- ・高速道路の無料化、各種減免措置(税・医療費)等の継続要望(19)

■避難生活における健康被害の防止

- ・健康管理システムによる確実な支援体制の構築(13)
- ・サポートセンターの充実による健康支援・生活相談事業(14)

【町民一人一人の生活再建の実現に向けた取組】 ①町民の生活再建に必要な支援（施策 23～施策 51）

■住居の確保

- ・各種支援制度（融資制度、税制優遇、支援金）の継続・拡充の要請と、既存の支援制度の情報提供の充実(24)
- ・町外拠点の近隣での自宅の再建希望町民に、宅地取得支援の仕組みづくりを県等に要請(26)

■事業再開支援・雇用の確保

- ・商工会による事業再開支援(28)、営農再開支援(29)
- ・福島広域雇用促進協議会事業の活用(31)

■保健・医療・福祉体制の確保

- ・放射線関連検査の実施(32)
- ・健康診査を受診しやすくする体制の整備（例：郡内他町村と連携した受診体制の整備、実施箇所の増加等健康診査サービスの充実）(37.38)

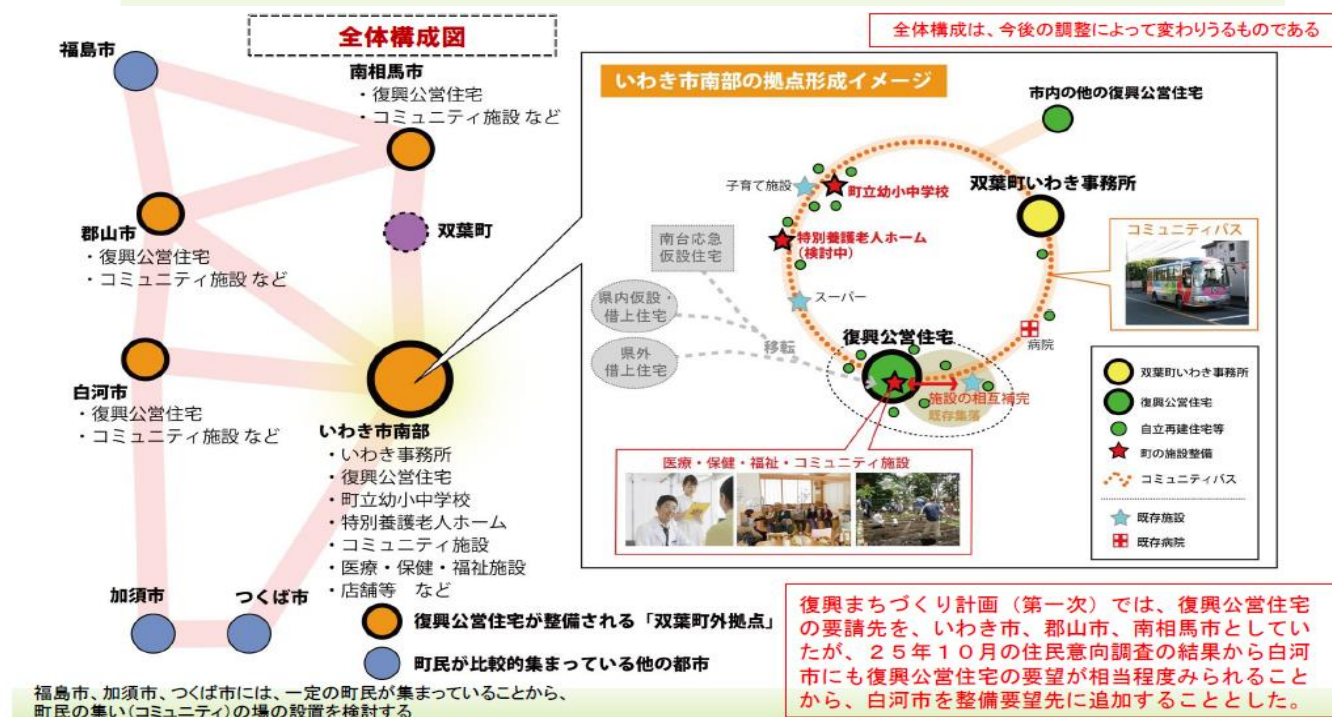
■教育環境の確保

- ・平成 26 年 4 月 1 日に町立幼・小・中学校を再開予定（一学期は仮校舎）(43)
- ・少人数教育、ICT（情報通信技術）教育、国内交流等の実施など、特色ある教育環境の提供(44)
- ・町立学校を活用した学習会や行事への参加の周知(44)
- ・「集まれ ふたばっ子」を活用した親同士の交流機会の創出(50)

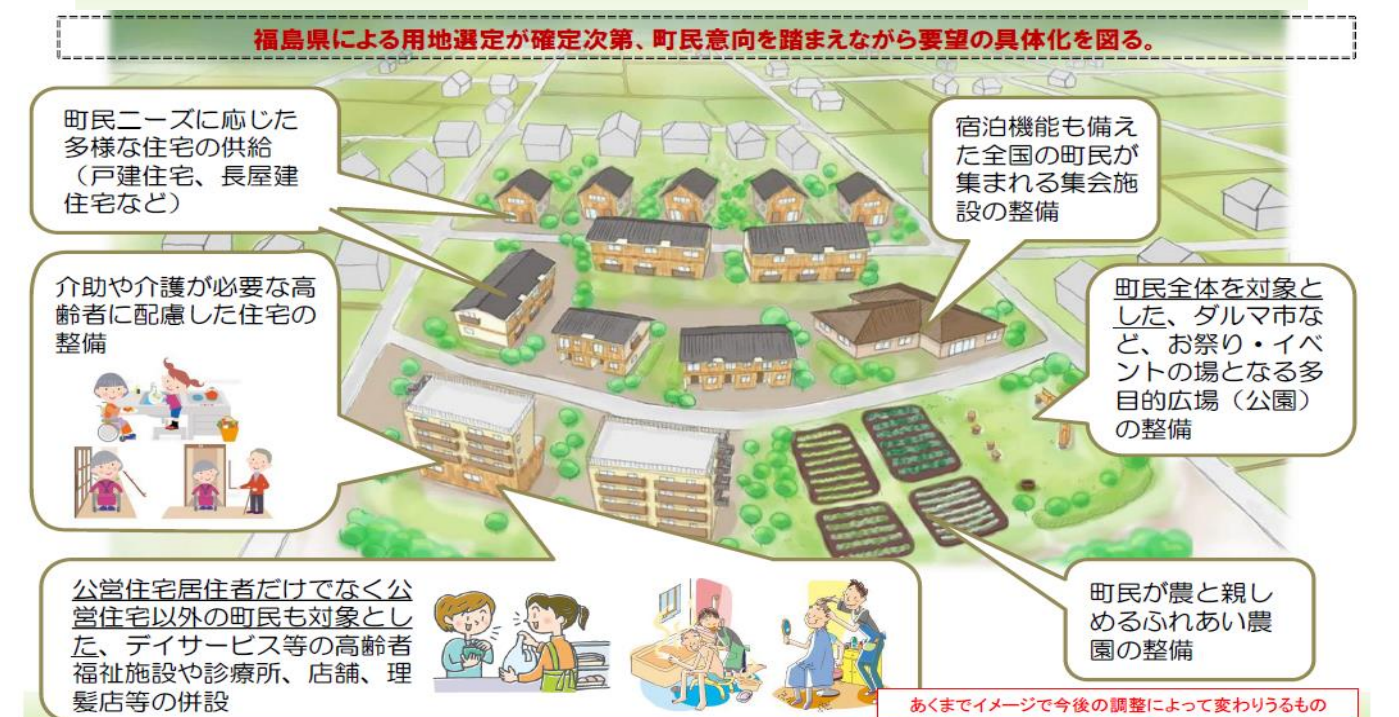
【町民一人一人の生活再建の実現に向けた取組】 ②「双葉町外拠点」（仮の町）の整備（施策 52～施策 76）

- ・いわき市、郡山市、南相馬市、白河市に、福島県が整備する復興公営住宅を「双葉町外拠点」として、町民のコミュニティの拠点としても機能できるように要望(52)
- ・特に、いわき市南部（勿来地区）の復興公営住宅を「双葉町外拠点」の中心に位置づけ、復興公営住宅への診療所、高齢者福祉施設、店舗等、集会所等の交流施設、ふれあい農園、お祭り広場等の併設などについて、県へ要望(52.57.58)

「双葉町外拠点」(復興公営住宅整備)の全体構成



いわき市南部における復興公営住宅を核とした町外拠点形成のイメージ



【町民のきずなの維持・発展に向けた取組】(施策 77～施策 119)

■町民の交流機会の確保

- ・自治会組織の設立・運営支援(77)
- ・自治会と町との連携の推進(79)
- ・自治会長に対する報償の制度化(79)
- ・行政区総会の開催への支援(79)
- ・名産品復活事業等への支援(80)
- ・双葉町復興支援物産品販売促進事業助成金制度の創設(80)
- ・「双葉町の祭り・イベント事業補助金」による交流イベント支援(80)
- ・町民同士が交流できる拠点を県内外に確保(83)

■町民同士が連絡を取り合うことができる仕組みの構築

- ・町民同士が近くの町民を知ることができるように、避難先の市町村ごとに町民の所在情報を整理した名簿の作成(88)

■町からの情報提供の円滑化・充実化

- ・広報紙「広報ふたば」及びコミュニティ情報紙「つなげよう つながろう ふたばのわ」の充実(90)
- ・地域コミュニティFM放送（FMいわき）を活用した情報発信(90)
- ・「ふるさと絆通信」の充実(91)
- ・自治会の活動広報や加入促進の呼びかけ(91)
- ・ホームページの内容の充実と迅速な情報提供(92)
- ・町長メッセージ、議会報告、イベント等の動画配信(93)
- ・議会等を生中継できるシステムの構築(93)
- ・ソーシャルメディアの活用による迅速かつ適切な情報提供の充実(95)
- ・多くの町民が使えるような配慮（高齢者等に対する講習会の充実など）のもと情報通信端末（タブレット端末等）の導入(96)

■双葉町の歴史・伝統・文化の記録と継承

- ・清戸迫横穴墓など文化財の保存・管理(97)
- ・「双葉町の祭り・イベント事業補助金」の改善(99)
- ・イベント時の送迎バス運行等による交通手段の確保(99)
- ・震災前後の写真をパネル化し展示会を開催するとともに、復興写真集を編纂し町民へ提供(101)
- ・学校再開を契機に伝統文化継承のカリキュラムの策定(105)
- ・「双葉の昔話」・「続双葉の昔話」の復刻版の作成(105)

■避難先住民との交流の促進

- ・自治会等のイベントへ地域住民も参加できるよう避難先住民向けの情報発信の強化(110. 111. 112)
- ・避難先地域と交流している町民の取組の情報発信の強化(112)

■震災・事故の教訓の記録と伝承

- ・震災と原発事故の記録誌編纂に向けた実施体制の構築(114)
- ・復興ロゴマークの活用(118)

【ふるさとの荒廃を防ぎふるさとへの思いをつなぐ取組】(施策 120～施策 134)

■一時帰宅の改善

- ・仮設トイレの増設(122)
- ・道路の巡回・点検・応急復旧(123)
- ・事故情報や警報の伝達手段として、スピーカー設置と遠隔操作システムの構築、国道6号線沿いへの電子掲示板の設置(124)

■墓参への支援

- ・墓地の除草の継続要求(125. 126)

■ふるさとの荒廃の防止

- ・町内の防犯・防災パトロールの実施(129)
- ・防火対策として、既存防火水槽の点検継続と仮設防火水槽の増設整備(129)
- ・防犯対策として、主要道路に防犯カメラの設置(129)

【ふるさとへの帰還と双葉町の再興に向けた取組】(施策 135～施策 151)

- ・モデル除染の継続実施の要望(135. 136. 137)
- ・町内の放射性物質のモニタリングの実施(139)
- ・東京電力福島第一原子力発電所の廃炉措置の監視(140. 141. 142. 143)
- ・津波被災地域復旧・復興事業計画の策定(147)
- ・町の帰還・復興に向けた復興まちづくり長期ビジョンの策定(146. 151)
- ・大規模太陽光発電活用・推進計画の策定(149)

【双葉町の復興まちづくりの実現に向けて】(施策 152～施策 165)

■復興の取組への町民の参画

- ・インターネット掲示板やソーシャルネットワークサービス等を活用し、若い世代が気軽に参加できるような仕組みを構築(156)
- ・説明会・懇談会の開催(155. 156)

■行政と町民等の協働による計画の推進体制

- ・復興支援員の充実(85. 113)